

主催：（公財）介護労働安定センター 茨城支部 介護ロボット・ICT相談窓口

介護事業所における生産性向上の取組み 伴走支援モデル事業所 成果報告会



県内の3つの介護事業所が、伴走支援モデル事業を通じて業務改善に取り組みました。
各事業所がそれぞれの課題に向き合い、試行錯誤を重ねた取組みの成果を発表します。
この発表は、テクノロジー機器を活用した生産性向上にこれから取り組む事業所だけでなく、
すでに取り組んでいる事業所の皆さまにとっても、振り返りや新たな気づき、
次の一歩を考えるきっかけになるはずです。ぜひ皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください！

日時 令和7年 2月13日（木）13:30～15:30

12:30～13:20には展示機器の体験会も実施中！

場所 ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸

水戸市大工町1-2-1 （無料駐車場あり）

対象 茨城県内の介護事業所

※（推奨）介護施設の経営者・リーダーと一緒にご参加ください

定員 80名

プログラム

展示機器体験会（12:30～13:20）

開会 挨拶

公益財団法人介護労働安定センター茨城支部 支部長 藤井隆

講演「介護における生産性向上の取組みにおける壁と乗り越える上での重要ポイント」

登壇：株式会社TRAPE 代表取締役 鎌田大啓氏

伴走支援モデル事業所における実践報告

登壇：株式会社ライフサポート山野 安住野様、社会福祉法人浩喜会 特別養護老人ホームうみべの家様、
社会福祉法人北養会 特別養護老人ホームもくせい様

伴走支援モデル事業所インタビュー＆質疑応答

登壇：株式会社ライフサポート山野 安住野様、社会福祉法人浩喜会 特別養護老人ホームうみべの家様、
社会福祉法人北養会 特別養護老人ホームもくせい様

モデレーター：株式会社TRAPE 代表取締役 鎌田大啓氏

講演・モデレーター

鎌田 大啓氏

株式会社TRAPE（トラピ）

代表取締役

厚生労働省「生産性向上ガイドライン」
の作成に深く関わり、介護現場の生産性
&働きがい向上、介護ICT導入などに関し
て豊富な実績を有している



申込み 裏面の受講申込書へ記載の上、お申し込みください

問い合わせ先

公益財団法人 介護労働安定センター 茨城支部

TEL：029-227-1215

FAX：029-227-1216

セミナー 申込書

FAXで本紙を送信 029-227-1216

申込期限：令和7年2月7日（金）

申込み事業所情報

法人名・事業所名			担当者名	
住所	〒			
電話番号		FAX番号		

参加者情報

参加者氏名	参加者役職

申込時アンケート

- 今回のセミナー参加のきっかけは？（1つ選択）
 - ☐ 現場に課題が多くなるとかしたい
 - ☐ ICT/ロボットを導入したいが何からやればよいかわからない
 - ☐ ICT/ロボットの導入準備中だが上手くいかない
 - ☐ ICT/ロボットを導入してみたが活用できていない
 - ☐ ICT/ロボットは活用できているが更に新たな取組・工夫に挑戦したい
- 介護ロボット・ICTの導入状況は？（該当全て）
 - ☐ 見守り機器（センサー・カメラ等）
 - ☐ コミュニケーション機器（インカム等）
 - ☐ 介護ソフト
 - ☐ 入浴支援機器
 - ☐ 排泄支援機器
 - ☐ 移動支援機器
 - ☐ 移乗支援機器
 - ☐ 機能訓練支援機器
 - ☐ 食事・栄養管理支援機器
 - ☐ 認知症生活支援・認知症ケア支援機器
- これまでの業務改善の取組状況について（該当全て）
 - ☐ まだ取り組んでいない
 - ☐ プロジェクトチームや委員会を立ち上げた
 - ☐ 委員会は立ち上げたが、その後の運用に悩みあり
 - ☐ 現場の課題を見える化した
 - ☐ 現場の課題を見える化した、その後の運用に悩みあり
 - ☐ 改善計画を立てた
 - ☐ 改善活動を実施した
 - ☐ 改善活動を実施したが、うまくいっていない
 - ☐ 改善活動を振り返り、次の活動に進んだ
- 今回の生産性向上に関する報酬改定で詳しく知りたい内容は？（該当全て）
 - ☐ 処遇改善加算（職場環境等要件）
 - ☐ 委員会設置の義務付け
 - ☐ 生産性向上推進体制加算
 - ☐ その他（ ）
- 今回の生産性向上に関する報酬改定への対応・取得予定について（それぞれの選択肢に○）
 - ☐ 処遇改善加算（ I II III IV 該当なし ）
 - ☐ 委員会の設置（ 設置済 設置予定 まだ検討中 該当なし ）
 - ☐ 生産性向上推進体制加算（ I II まだ検討中 該当なし ）

<講師への質問など>